

2009年2月12日

放送用半導体メモリー収録システム「P2HD」シリーズに新製品

「P2HD」カメラレコーダー収録素材データを高速コピーする フィールド・ストレージユニット「P2 ラピッドライター」を発売

拡大する「P2HD」制作現場をサポートとする周辺機器

P2HD SERIES



高画質画像

| | |
|-------------|--------------------------------|
| 品名 | ハードディスク・ストレージユニット |
| 品番 | AJ-HRW10G |
| 希望小売価格(本体※) | 税込 1,044,750 円【税抜価格:995,000 円】 |
| 発売時期 | 2009年4月 |



パナソニック株式会社は、プロ用半導体メモリーデジタルビデオ収録システム「P2HD」シリーズの新製品、ハードディスク・ストレージユニット「P2 ラピッドライター」AJ-HRW10Gを2009年4月より発売します。

当社では以前よりポータブル・ハードディスクユニット「AJ-PCS060G」を販売してまいりましたが、「P2HD-VARIGAM」など「P2HD」シリーズの制作市場への普及拡大にともない、市場からはより大容量で高速コピーが可能なフィールド・ストレージユニットを望む声が高まっていました。

本製品「AJ-HRW10G」は「P2 カード」スロット(×5)と5型カラーLCDパネル(VGA)を搭載し、タッチパネル操作で「P2 カード」に記録された収録映像データをプレビューしたり、5インチベイHDDケースに装着された安価・大容量の3.5インチHDD(×2、市販品※)に高速コピーしたりすることができます。業務用バッテリーパックなどDC電源で駆動し、ロケ現場などでPCが無くても簡単にHDDに素材コピーが可能です。

なお、本製品「AJ-HRW10G」は、来る4月20日(月)から23日(木)に米国ラスベガスで開催される国際放送機器展2009 NAB Show(National Association of Broadcasters=全米放送事業者協会)に出展する予定です。

● 特長

1. P2カードに記録されたデータを、3.5インチ・リムーバブルHDD※に高速転送が可能。
2. クリップのプレビュー・コピーが、タッチパネルで簡単に操作可能。
3. RAID 1(ミラーリング)サポートの高信頼性。ネットワーク(1000BASE-T)接続にも対応。
4. バッテリーパック/DC電源で駆動、ハンドル装備でポータブルに運用可能。

※: 3.5インチHDDおよび3.5インチHDD用5インチベイHDDケース、バッテリーパック、AC/DCコンバーターは市販品が使用可能です。
推奨スペック: 3.5インチ型、SATA-IIインターフェース、7200rpm以上。(本体取り付けには5インチベイHDDケース(市販品)が必要です。)

【特長の説明】

1. P2 カードに記録されたデータを、3.5 インチ・リムーバブルHDDに高速転送が可能。

PCI Express インターフェース付き「P2ドライブ」実装で高速転送

本製品「AJ-HRW10G」には、「P2 カード」スロットを5基装備した「P2 ドライブ」(AJ-PCD35 相当品)が実装されています。この「P2 ドライブ」は内部で PCI Express インターフェースを介して接続され、「P2 カード」に収録されたデータをカード単位もしくはクリップ単位で選択してHDDに高速転送※することが可能です。

※最大約 65MB/s。3.5 インチHDD側の書き込みスピードに依存します。

市販のローコストな 3.5 インチHDDにコピー

5 インチベイユニット(市販品)を取り付けることにより、3.5 インチHDD(市販品)を2台まで実装可能です。5 インチベイユニットによって 3.5 インチHDDをリムーバブルメディアとして使用できます。ファイルフォーマットに FAT32 を採用しているので、Windows/Mac/Linux ベースのノンリニア編集システムに組み込み、デジタイズ無しに編集作業に入ることができます。*

●使用HDD推奨スペック: SATA-II インターフェース、7200rpm 以上。

●ファイルフォーマット: FAT32

※ノンリニア編集システムによっては取り込み時トランスコードが必要な場合があります。P2 コンテンツファイルフォーマット(MXF, OP-ATOM 準拠)に対応したシステムでは、P2 カード同様にダイレクト編集が可能です。

2. クリップのプレビュー・コピーが、タッチパネルで簡単に操作可能

タッチパネルで簡単操作

フロントパネルにタッチパネルスクリーン付き 5 型カラーLCDパネルを装備。データコピー、「P2 カード」・HDDの状態やクリップの確認・メタデータ編集・映像再生・フォーマットや各種設定が行えます。

自動コピー機能

自動コピーモード設定時、「P2 カード」を挿入すると確認画面が表示され、以後カード挿入ごとに自動でコピーを行います。

収録クリップの確認・メタデータ編集

「P2 カード」もしくはHDDの記録状態や、それらに記録されたクリップのプロパティ・メタデータを確認できます。また、ソフトウェアキーボードでメタデータの編集が可能です。

収録クリップの簡易再生

DVCPRO ファミリー(DV/25M/50M/HD)コーデックに加えて「AVC-Intra(エーブイシー・イントラ)」で記録された収録クリップの再生が可能です。*



※クリップ間に黒味が挟まれる場合がありますが不具合ではありません。

※AVC-I 圧縮されたクリップの再生は可能ですが、ソフトコーデックによる再生の為、全てのフレームを等倍速で再生することが出来ませんので、フレーム落としモードで再生をしています。

※ソフトコーデックによる再生の為、リアルタイム保証はしていません。

3. RAID1(ミラーリング)サポートの高信頼性。ネットワーク(1000BASE-T)接続にも対応。

RAID1(ミラーリング)サポートで高信頼性

ハードRAIDカードを内蔵。コピー性能の劣化無しで二重化(RAID1モード)することができ、データが安全に保存可能です。また、容量が必要な場合、通常通り2台のHDD設定(JBODモード)としても使用できます。

ギガビットLAN対応でファイル共有

内蔵HDDのフォルダーをネットワーク共有フォルダーに設定でき、LAN(1000 BASE-T)経由で外部のPC等からアクセス・高速転送可能です。*

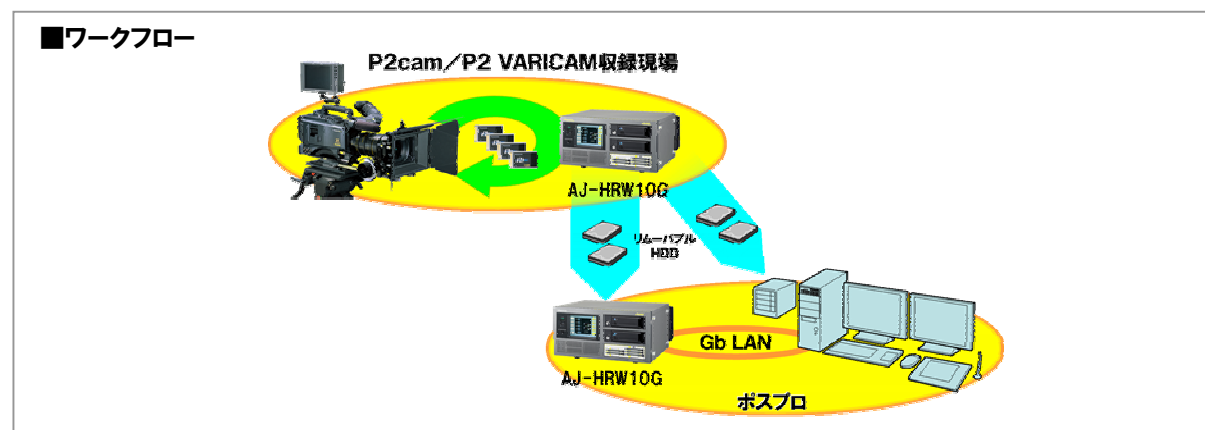
※転送スピードはネットワーク環境・ホスト側PCの環境に依存します。HDD上のデータへのアクセスは「Read Only」のみ可能です。

4. バッテリーパック/DC電源で駆動、ハンドル装備でポータブルに運用可能。

Anton Bauer 社製バッテリープレートを標準装備し、同社製大容量バッテリーパック※¹で駆動。キャリングハンドルも装備しフィールドで機動的な運用が可能です。室内では AC/DC コンバーター(別売)を介して一般のコンセント(AC100V)電源でも使用できます。※²

※¹: バッテリープレートを付け替えれば、その他のメーカーのバッテリーも使用可能です。

※²: 100W 以上の定格を持つアダプターを使用してください。



■主な定格

総合

電源電圧: DC 12V (11V ~ 17V)

消費電流: 5.5A

消費電力: 70W

動作周囲温度/湿度: 0°C ~ 40°C / 10% ~ 85% (相対湿度)

保存温度: -20°C ~ 60°C

質量: 約 6.1kg (本体のみ)、約 9kg (HDD 込み)

外形寸法: 368mm (幅) × 177mm (高さ) × 303mm (奥行) (突起部を除く)

インターフェース部

LAN1/LAN2: Gigabit LAN

5 インチベイボックス仕様

電源: SATA 用 15 ピンコネクタ- 或いは旧タイプの4ピン電源コネクタ-

SATA 信号: SATA 用 7 ピンコネクタ-

使用可能HDD仕様

SATA-2、7200rpm 以上、3.5 インチ内蔵型

接続 PC 動作条件

Microsoft Network に接続できる事。

Gigabit LAN で接続できる事。

●仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。